

本学に募集のあった各種奨学金貸与・給付団体一覧(平成31年度・令和元年度奨学生募集)

令和元年11月20日現在

No	団 体 名	財団締切日	形態	奨学金月額	支給期間	対 象 者	募集人員	他の奨学金との併給	免除制度	応募方法
1	公益財団法人 中島記念国際交流財団	平成30年 8月24日	給付	20万円 + 往復航空賃 + 授業料相当額	2年以内 又は 5年以内	平成31年4月1日現在30歳以下の者で、平成31年度中に留学開始し、かつ、次の4つの条件全てに該当する者(情報科学、生命科学、経営科学分野) 1. 海外の大学の修士号又は博士号を取得するために留学する者 2. 学業、人物ともに優秀であって、健康である者 3. 外国語能力について、留学先での教育研究に支障のない者 4. 国際理解及び我が国と諸外国との友好、親善に寄与できる者	約10名	同様の給付型は不可	—	直接応募
2	公益財団法人 本庄国際奨学財団	10月31日	給付	15万円又は 18万円又は 20万円	1年間 ~ 5年間	・次の5つの条件全てに該当する者 1. 日本国籍を有する者 2. 平成31年4月に大学院に在籍又は入学を予定している者 3. 博士課程在籍者は昭和58年3月31日以降に生まれた者、修士課程在籍者は昭和63年3月31日以降に生まれた者 4. 大学院修了後、母国において仕事をする意思のある者 5. 国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加又は協力出来る者 (専門職大学院生は、研究計画書を提出出来る場合は可)	3~5名	不可	—	直接応募
3	Zonta International (アメリカ・イアハート奨学金)	11月15日	給付	1回 10,000\$		・航空宇宙科学関連又は航空宇宙工学関連分野の博士課程に入学が決定しているか在籍している成績優秀な女子大学院生で、平成31年9月時点で在籍していること(博士課程研究員は除く)	35名	可	—	直接応募
4	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	11月18日	給付	自宅生 5万円 自宅外生 8万円	1年間	・次の3つの条件全てに該当する学部生 1. 日本国籍を有する者 2. 平成31年4月に学部2年生以上に在籍する者(医学部医学科、歯学部及び共同獣医学部生は5年生以上) 3. 学業・人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者	約50名	一部可	—	直接応募
5	公益財団法人 林レオロジー記念財団	11月30日	給付	学部生 3万円 大学院生 5万円	1年間 又は 2年間	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生及び学部生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生及び学部生を対象とし、かつ次の3つの条件全てに該当する者 1. 平成31年4月に学部3年若しくは学部4年に進級する者、又は、大学院博士前期(修士)課程の1年生に進学する者、若しくは大学院博士前期(修士)課程2年生に進級する者 2. 品行方正で学習意欲の高い者 3. 学業成績が一定水準以上の者	学部生 35名 大学院生 55名	可	—	大学経由

6	公益財団法人 NSKナカニシ財団	11月30日	給付	3万円	3年間	・次の4つの条件全てに該当する歯学部生 1. 日本国籍を有する者 2. 平成31年4月に4年生に進級する者 3. 成績が優秀である者 4. 経済的理由によって修学が困難と認められる者	10名程度	可	—	大学経由
7	公益財団法人 日本国際教育支援協会	平成31年 1月4日	給付	8万円	1年間	・次の8つの条件全てに該当する者 1. 平成31年4月時点で、大学院博士前期(修士)課程1年生に在籍予定の者 (国籍は問わない(私費留学生可)) 2. 人工知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学修・研究に取り組む者 3. 修学の目的又は計画が明確で、支援の効果が期待出来る者 4. 品行方正で、学業成績が優秀な者 5. 平成31年4月時点の在籍大学の長の推薦を受けることが出来る者 6. 日本語で面接を受けることが出来る者 7. 社会人学生(休職中を含む)でない者 8. 平成31年9月30日時点で28歳未満の者	100名 以内	可	—	大学経由
8	一般財団法人 霞山会	1月15日	給付	12万円 + 往復航空賃 + 授業料相当分	1年間 以内	・次の5つの条件全てに該当する者 1. 日本国籍を有する者 2. 留学時に修士課程修了以上の者 3. 学習及び研究に十分な語学能力を有する者 4. 留学時の年齢が45歳未満の者 5. 心身ともに健康な者	2名	不可	—	直接応募
9	公益財団法人 日本国際教育支援協会	1月16日	給付	月額10万円 + 留学準備金 アジア15万円 アジア以外25万 円	留学 期間中	・次の7つの条件全てに該当する者 1. 2019年度に3ヶ月以上1年以内の留学を予定している者 2. 学部生又は教職大学院生で日本人の学生 3. 大学卒業後に、小・中・高等学校の教員を目指し、教職課程を履修中の者 4. 海外留学支援を目的とする他の奨学金の支給を受けない者(貸与は除く) 5. 留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待出来る者なお、留学先 で、教育課程論、カリキュラム論を履修することが望ましい 6. 心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者 7. 在籍大学の長の推薦を受けることができる者	7名程度	一部可	—	大学経由
10	鹿児島ロータリークラブ	1月28日	給付	2万円	修業年限	・学業成績、人物ともに優れ、向上心に溢れているが、経済的な事情で修学が 困難と認められる学部生	1名	可	—	大学経由
11	公益財団法人 吉田育英会(ドクター21)	4月13日	給付	20万円 + 入学料相当額 + 授業料相当額 等	修業年限	・次の3つの条件全てに該当する大学院生 1. 日本国籍を有する平成31年4月1日現在で30歳未満の者 2. 平成31年4月1日現在で修士課程(博士前期課程)2年次に在学しており、 本年10月又は来年4月に博士課程(博士後期課程)に進学を希望する者 3. 進学先大学院で自然科学系分野を専攻する者	5名程度	一部可	—	直接応募

12	一般財団法人 楠田育英会	4月18日	給付	3万円	修業年限	<ul style="list-style-type: none"> ・次の3つの条件全てに該当する学部生 1. 2年生(医学科、歯学部及び共同獣医学部は4年生)以上に在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者 2. 本育英会の趣旨に則り、自己の専門分野の知識及び経験を生かして将来社会に寄与する志を有する者 3. 知識及び経験を社会で生かすため、或いは社会に寄与することを目指し、学内外での活動・ボランティア活動などの実践活動を積極的に行っている者 	23名	可	—	大学経由
13	福井県ものづくり人材育成修学資金	4月19日	貸与 (無利子)	6万円	修業年限	<ul style="list-style-type: none"> ・次の4つの条件全てに該当する大学院生 1. 平成31年4月時点で理工系(薬学、生物学、土木工学、建築学、農学、畜産学、水産学等含む)に在学する方 2. 社会人入学試験により入学した方でないこと 3. 大学院を修了した日の属する年の翌年4月末日までに県内ものづくり企業に勤務して研究開発業務に従事することを希望する方 4. 日本国籍を有する方等 	15名程度	可	有	直接応募
14	公益財団法人 佐藤奨学会	4月26日	給付	学部生 25,00円 院生 30,500円	修業年限	<ul style="list-style-type: none"> ・学部生又は大学院生で、学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められるもの 	学部生 7名 院生 1名	可	—	大学経由
15	一般財団法人 上田記念財団	4月26日	給付	5万円	2年間	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋土木工学科3年生(4月1日現在で23歳未満)又は海洋土木工学専攻1年生(4月1日現在で25歳未満)の者 	学部生 1名 院生 1名	一部可	—	大学経由
16	公益財団法人 日本通運育英会	4月30日	貸与	3万円	修業年限	<ul style="list-style-type: none"> ・学術優秀、品行方正でありながら、学資の支弁が困難と認められた者で、平成31年度学部新1年生及び同2年生 	30名	可	—	直接応募
17	公益財団法人 日本国際教育支援協会	4月30日	給付	15~20万円	1~5年間	<ul style="list-style-type: none"> ・次の7つの条件全てに該当する者 1. 学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中又は留学予定の日本国籍を有する者 2. 2019年9月以降に在籍している又は入学予定の者 3. 博士(博士後期)課程学生は、1983年3月31日以降に生まれた者、修士(博士前期)課程学生は、1988年3月31日以降に生まれた者 4. 留学先の大学、専攻分野に指定はないが、語学研修は不可 5. 大学院修了後は、日本において勤務することを確約できる者 6. 国際親善に理解をもち、貢献を期する者 7. 専門職大学院生は、研究計画書を提出できる場合は応募可能 	3~5名	不可	—	直接応募
18	公益信託 松尾金藏記念奨学基金	4月30日	給付	年額100万円	修業年限 以 内	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院生で次の5つの条件全てに該当する者 1. 文学、哲学、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等を学ぶ大学院1年生 2. 就学上奨学金の援助を必要とする者 3. 原則として他の奨学金を受給していない者 4. 品行方正、健康で学業成績が優秀な者 5. 4月1日現在で30歳以下の者 	10名程度	不可	—	大学経由

19	一般財団法人 金澤磐夫記念財団	5月7日	給付	渡航費用 50万円 6ヶ月後 50万円		・海外の大学・大学院で、学士・修士・博士号の取得を目指す者 ただし、交換留学生は除く			—	直接応募
20	公益財団法人 壽崎育英財団	5月7日	給付	1万円	1年間	・次の2つの条件全てに該当する学部生及び大学院生 1. 申請者と生計を共にしている家族で主たる生計を維持している者が九州地方に居住していること 2. 人物学業ともにすぐれ、かつ健康であり奨学資金の支給が必要であると認められること	40名	可	—	大学経由
21	公益信託池田育英会トラスト	5月7日	給付	1.7万円	修業年限	・愛媛県内の高等学校を卒業した方、または保護者が愛媛県内に居住している方で、学部2年生以上(新入生は除く)の学生または大学院生で、学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方	5名	可	—	直接応募
22	一般財団法人 加根又奨学会	5月7日	貸与	5万円	修業年限	・鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子弟で、学部生として在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であるにもかかわらず、経済的理由により就学が困難であると認められる者	5名	可	有	大学経由
23	宮崎県育英資金	5月8日	貸与 (無利子)	2.2万円 ～ 5万円	修業年限	・生計を主として維持する者が、宮崎県内に居住している学部生で、次の2つの条件全てに該当する者 1. 宮崎県が定めた収入基準額以下である者 2. 学習成績評定が3.0以上である者	予算の 範囲内	一部可		大学経由
24	公益財団法人 山本奨学会	5月10日	貸与 (無利子)	1.5万円	1年間	・鹿児島県内に本籍及び住所を有する者の子弟で学部生の者	12名	可	有	大学経由
25	一般財団法人 角田奨学会	5月10日	貸与 (無利子)	1.5万円	1年間	・鹿児島県内に本籍及び住所を有する者の子弟で学部生の者	10名	可	有	大学経由
26	公益財団法人 中部奨学会	5月10日	給付(院6万円、学部3.5万円) 貸与 院修士 6万円 (無利子) 学部 3.5万円		修業年限	・学部生及び大学院生で、人物・学業ともに優れ、健康にして経済的理由により著しく就学困難な者	院博士6名 院修士2、4名 学部4、8名	可		大学経由
27	公益財団法人 上野カネ奨学会	5月10日	貸与 (無利子)	5.1万円	修業年限	・次の2つの条件全てに該当する学部1年生及び3年生 1. 鹿児島県に生活の本拠を有する者の子弟で、卒業後に学校の教員(幼稚園を含む)の教員を志望する女子学生 2. 学業成績、人物が優秀であるにもかかわらず修学について経済的に困難と認められる女子学生	若干名	可	有 (教員に 就職)	大学経由
28	公益財団法人 戸部眞紀財団	5月10日	給付	月額5万円	1年間	・次の6つの条件全てに該当する学部生及び大学院生 1. 学部3年生以上又は大学院生(専門職学位課程は除く) 2. 2019年4月1日現在で30歳以下の者 3. 化学、食品科学、芸術学、体育学/スポーツ科学、経営学を修学している者 4. 向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 5. 学資の支弁が困難と認められる者 6. 奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	42名程度	一部可	—	直接応募

29	公益財団法人 松藤奨学育成基金	5月13日	貸与	4. 2万円	修業年限	・長崎県内に住所を有する者の子弟で、かつ学部生のうち次に該当する者 1. 交通事故によって家計の支持者又は保護者が死亡するか、又は当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障を生じ、修学の継続もしくは上級学校への進学が困難となった者 2. 1. 以外で、向学心に富み、有能な素質を持ちながら、家庭の経済的理由によって、進学あるいは修学の継続が著しく困難である者 3. 1. 2. いずれの場合も、成績優秀、品行方正で身体強健である者		可	有	大学経由
30	公益財団法人 吉田育英会(マスター21)	5月13日	給付	月額8万円 又は 入学料及び 授業料相当額 等	修業年限	・次の3つの条件全てに該当する学部生 1. 日本国籍を有する平成31年4月1日現在で27歳未満の者 2. 平成31年4月1日現在で学部4年次に在学しており、本年10月又は来年4月に修士課程(博士前期課程)に進学を希望する者 3. 進学先大学院で自然科学系分野を専攻する者	15名	一部可	—	大学経由
31	公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	5月15日	給付	2万円	修業年限	・次の2つの条件全てに該当する学部生(2年生～4年生)及び大学院生 1. 鳥取県及び長崎県内の高等学校等を卒業した者 2. 平成31年3月31日現在で、学部生は23歳以下、大学院生は33歳以下(留学生は、学生性は31歳以下、大学院生は38歳以下)	20名	可	—	大学経由
32	一般財団法人 鷹野学術振興財団	5月15日	給付	5万円	1年間	・次の4つの条件全てに該当する学部生及び大学院生 1. 科学技術関係(電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等)を専攻している者 2. 学部1～3年生又は修士課程(博士前期課程)1年生 3. 卒業後は、製造業への就職を希望していること 4. 過去に当財団の奨学生に採用されたことがないこと ※ 外国人(日本国籍を有していない方)の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること	若干名	可	—	大学経由
33	石川県奨学生	5月15日	貸与 (無利子)	4. 4万円	修業年限	・次の3つの条件全てに該当する学部生 1. 保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住していること 2. 勉学意欲があり、かつ、学資の支弁が困難な者であること 3. 日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていない者であること	80名	一部可	無	大学経由
34	公益財団法人 同盟育成会 (学部生)	5月17日	給付	4万円	2年間	・次の3つの条件全てに該当する学部生 1. 平成31年4月に学部3年次に進級し、ジャーナリズム或いはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者 2. 志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者 (学部1・2年次の成績が、優相当以上の評価が5割以上) 3. 学費の援助が必要と認められる者(両親の住民税の課税所得(課税標準額)の合計が350万円までの者)	25名	可	—	大学経由

35	公益財団法人 山口県ひとつくり財団	5月17日	貸与 (無利子)	4. 3万円	修業年限	・次の3つの条件全てに該当する学部生 1. 保護者が山口県内に住所を有している者 2. 向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者 3. 日本学生支援機構やその他の団体の奨学生でない者	予算の 範囲内	不可		大学経由
36	公益財団法人 同盟育成会 (大学院生)	5月17日	給付	6万円	2年間	・次の3つの条件全てに該当する学生 1. 平成31年4月に修士(博士前期)課程に進学し、ジャーナリズム或いはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者 2. 志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者 (学部3・4年次の成績が、優相当以上の評価が5割以上) 3. 学費の援助が必要と認められる者	25名	可	—	大学経由
37	公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	5月24日	給付	3. 5万円	修業年限	・次の7つの条件全てに該当する学部生 1. 法文学部法経社会学科又は工学部の2年生 2. 原則として23歳以下の者 3. 財団主催行事への出席を優先できる者 4. 健康で、学業成績、人物ともに優れており、学校長の推薦する者 5. 将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 6. 学資の支弁が困難と認められる者 7. 採用後、三菱UFJ信託銀行に本人が普通預金口座を開設できる者	1名	可	—	大学経由
38	公益財団法人 日揮・実吉奨学会	5月24日	給付	年額30万円	1年間	・次の5つの条件全てに該当する学部生及び大学院生 1. 理工系の学科または専攻に属している者 2. 日本国籍で、4月1日時点で30歳未満の者 3. 人物・学力に優れ、健康であり、経済的に奨学金が必要である者 4. 当会の受給経験者及び日本学術振興会特別研究員採用者でないこと	5名	可	—	大学経由
39	公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	5月31日	給付	6万円	2年間	・次の3つの条件全てに該当する長野県出身者 1. 機械工学・電気工学・制御工学等を学ぶ工学部2年生・3年生及び理工学研究科博士前期課程1年生 2. 品行方正・志操堅固・健康で学業成績が優秀であること 3. 学資が豊かでないこと	55名程度	可	—	大学経由
40	公益財団法人 中村積善会(給費併用型貸費)	5月31日	給付 併用型 貸与 (無利子)	8万円 (給付3万円 貸与5万円)	修業年限	・次の4つの条件全てに該当する学部及び大学院の日本人学生 1. 出願時40歳を超えていない者 2. 品行方正、学術優秀で学資の支弁が困難と認められる者 3. 他の機関で貸費奨学金を受けていない者 4. 学長等の推薦を受けた者	1名 (鹿大)	一部可 (給付可)		大学経由

41	公益財団法人 志・建設技術人材育成財団	5月31日	給付	年額50万円	修業年限	・次の2つの条件全てに該当する兵庫県出身者 1. 工学部建築学科及び同海洋土木工学科の1年生及び2年生 2. 大学卒業後、兵庫県内の建設系企業に就職を希望していること	5名	可	-	直接応募
42	公益財団法人 中村積善会(給費)	5月31日	給付	3万円	修業年限	・次の3つの条件全てに該当する学部生及び大学院生 1. 優秀な資質を有し、経済的に不遇で奨学金返還困難と認められる者 2. 出願時40歳を超えていない者 3. 学長等の推薦を受けた者 (留学生の場合は、4月入学者に限る)	1名 (鹿大)	可	-	大学経由
43	公益財団法人 長谷川財団	6月10日	給付	3万円	修業年限	・大学及び大学院に就学する者で、学業意欲旺盛、品行方正、健康でありながら、経済的理由等により就学困難な学生	20名程度	可	-	大学経由
44	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	6月10日	給付	修士:10万円 博士:15万円	修業年限	・医工計測技術関連分野において、博士号取得を目指す大学院生及び学部4年生	10名程度	一部可	-	直接応募
45	原科学技術振興財団	6月10日	給付	4万円	2年間	・次の5つの条件全てに該当する者 1. 日本国籍を有すること 2. 工学部3年生又は理工学研究科博士前期課程1年生の者 3. 4月1日現在で30歳以下であること 4. 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 5. 修学状況及び生活状況について適宜報告できること	10名	可	-	大学経由
46	公益財団法人 博報児童教育振興会	6月14日	給付	原則として 5万円~10万円	修業年限	小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校の国語科教員を目指す原則として学部2年以上の法文学部生又は教育学部生	2名	可	-	大学経由
47	宮崎県奨学会	6月17日	貸与 (無利子)	2.5万円	修業年限	・宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している学部生で、平成31年4月入学者	5名程度	一部可	-	大学経由
48	一般財団法人 東和食品研究振興会 (森記念奨学金)	6月26日	給付	3万円	1年間	・大学及び大学院に在学している者であって、かつ食品科学に関する分野を専攻、研究している者のうち、経済的に学業の継続が困難で学業・人格ともに優れた者	180名 (鹿大5名)	可	-	大学経由
49	一般財団法人 クローバー財団	6月30日	給付	4万円	2年間	・次の6つの条件全てに該当する学生 1. 日本国籍を有すること 2. 国内の大学・大学院で学ぶ者(4月入学者に限る) 3. 学部3年生又は修士(博士前期)課程1年生であること 4. 平成31年4月1日現在で25歳以下であること 5. 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 6. 就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	可	-	大学経由

50	一般財団法人 日本教育文化財団	6月30日	給付	2万円	修業年限	・次の5つの条件全てに該当する学部1年生 1. 日本国籍を有すること 2. 4月1日現在で25歳以下であること 3. 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 4. 学業優秀且つ品行方正であること 5. 就学状況及び生活状況について適正に報告できること	10名	可	—	大学経由
51	公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	7月20日	給付	年額10万円	1年間	・第一次産業の発展に貢献する志を持つ学部生及び大学院生	100名	可	—	大学経由 直接応募
52	長崎県看護職員修学資金	7月30日	貸与	3.2万円	修業年限	・医学部保健学科看護学専攻の長崎県出身者で、看護師、保健師又は助産師の免許取得が見込まれ、かつ、卒業後、長崎県内の返還免除対象施設(医療機関)に就業する意思がある者		可	有	大学経由
53	一般社団法人 大学女性協会(一般奨学生)	8月31日	給付	20万円	修業年限	在籍1年以上(休学期間を除く)の女子大学院生で、学業人物ともに優れた者	6名	可	—	大学経由
54	一般社団法人 大学女性協会(社会福祉奨学生)	8月31日	給付	学部生10万円 院生20万円	修業年限	在籍1年以上(休学期間を除く)の女子学部生及び女子大学院生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者	3名	可	—	大学経由
55	一般社団法人 大学女性協会(安井医学奨学生)	8月31日	給付	30万円	修業年限	在籍1年以上(休学期間を除く)の女子大学院生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	1名	可	—	大学経由
56	公益財団法人 松藤奨学育成基金	9月30日	貸与	4.2万円	修業年限	・長崎県内に住所を有する者の子弟で、かつ学部生のうち次に該当する者 1. 交通事故によって家計の支持者又は保護者が死亡するか、又は当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障を生じ、修学の継続もしくは上級学校への進学が困難となった者 2. 1. 以外で、向学心に富み、有能な素質を持ちながら、家庭の経済的理由によって、進学あるいは修学の継続が著しく困難である者 3. 1. 2. いづれの場合も、成績優秀、品行方正で身体強健である者		可	有	大学経由
57	鹿児島パイロットクラブ	9月30日	給付	2万円	1年間	学業・研究に精励している個人	1名	可	—	大学経由
58	公益財団法人 交通遺児育英会(学部在学)	10月31日	貸与 (無利子)	4万円又は 5万円又は 6万円	修業年限	・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の学部生で、応募時25歳以下の者(本会の高校奨学生で奨学金を受けていた者は29歳まで可)	300名	可		直接応募
59	公益財団法人 交通遺児育英会(院在学)	10月31日	貸与 (無利子)	5万円又は 8万円又は 10万円	修業年限	・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の大学院生で、応募時25歳以下の者(本会の高校奨学生で奨学金を受けていた者は29歳まで可)	院(予約)と 併せて20 名	可		直接応募
60	公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	12月20日	給付	年額10万円	1年間	・第一次産業の発展に貢献する志を持つ学部生及び大学院生	100名	可	—	大学経由 直接応募
61	公益財団法人 交通遺児育英会(院予約)	2年 1月31日	貸与 (無利子)	5万円又は 8万円又は 10万円	修業年限	・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の学部生で、令和2年度に大学院進学を希望している者 ただし、応募時25歳以下の者(本会の高校奨学生で奨学金を受けていた者は29歳まで可)	院(在学)と 併せて20 名	可		直接応募

※ 各財団締切日とは別に、各学部・各研究科で学内締め切り日を設定していますので、ご注意願います。

||